
北海道建築士会札幌支部 第10回青年委員会 議事録

開催日時：平成22年11月25日 18:00～19:00 (19:00～21:30 勉強会)

開催場所：プラット22

出席者：平井、柴山、針ヶ谷、川原、重永、岸、今、金澤、多田真弓、星野、松本

1. コミュニケーション講座（アンコール講座）について（針ヶ谷）

○日時 平成22年12月15日（水）18:30～21:00

○場所 プラット22

札幌市中央区北2条西2丁目STV北2条ビル1F

○会費 500円

○定員 20名

○募集状況 前回参加メンバーにメールにて案内し、知り合いに参加を勧めてもらう（松本）
知り合い10名程度参加してくれる予定（金澤）
景観スペシャリスト講座の方、2名参加予定（針ヶ谷）

2. パナソニックショールームアドバイザーへの研修会（針ヶ谷）

○概要

もと青年委員会に所属していた多田真弓さんが札幌のパナソニックショールームに配属となりました。その多田真弓さんがパナソニックショールームの職員研修の企画責任者になったようで、青年委員会に研修会の協力要請があり、11月7日にパナソニックショールームへ森田さんと針ヶ谷にて打合せに伺いました。

○打合せ内容（11/7）

①研修はショールームのアドバイザーの質を上げることが目標

②アドバイザーは20代から40代の方々、10名程度が研修を受ける（建築の知識が少ない20代の方が中心）

③20代のアドバイザーは、建築の経験が少なく、建築現場の納まりや、トラブルのことがわからない

④研修講義ではなく、話し合い系のものでほしい。ざっばらんに建築の納まりやトラブルのなどを質問して話し合いたい

⑤時期は来年2月ごろ（1月、3月は繁忙期）。ショールーム閉館後の17:30から始めて、1時間程度の研修とする

⑥最初は模擬研修ということで、できれば無償にしてほしい。アドバイザーの質が上がるようなら、研修を継続していきたい

⑦話し合いの題材（疑問点など）はアドバイザーにアンケートをとって、いくつかピックアップしていく予定

○今後の方針

事前に役員へはメールにて相談をしており、数名から、来年は青年建築士の集いなどの大きなイベントも主催するため、難しいのでは？との意見がありました。

委員会では、上記打合せの内容であれば、実行可能であり、ワークショップの企画など今後の青年活動の勉強にもなることから、青年委員会で研修会を企画する方向となりました。

3. 他団体との交流（北海道左官業組合連合会）について（針ヶ谷）

○概要

小町さんの紹介（連合会関係）で、10月26日に北海道左官業組合連合会青年部部長の中屋敷氏と顔合わせをしました。青年委員会は小町、針ヶ谷、松本が参加し、話の中心は北海道左官業組合連合会が主催して2年前に行った「土壁ギャラリープロジェクト」というイベントについての話を伺いました。その後、メールのやり取りをする中で、中屋敷氏が自ら講師となって、左官に関するセミナーを建築士会の方々向けに開催してみても？との提案がありました。

○今後の方針

- ・セミナーを受けたいとの意見もあり、青年側の仕事の負担も少ないことから、中屋敷氏へお願いする方向に決定。ただし日程については調整が必要
- ・お互いのイベントに参加し合うなど、左官業組合との交流を深めていきたい

4. 青年建築士の集いについて（針ヶ谷）

本部青年委員会（11/13）にて札幌支部が担当することに正式決定
大まかな企画内容は報告済み

- 日時 平成23年5月21日（土）
- 会場 白石区民センターなどの大きな会場1ヶ所
- 内容 白石区全域の町内会（連合町内会）の方々を集めて
～これからのゴミステーション～を開催する

5. その他

（1）第3回道央ブロック協議会報告（川原）

（2）ボーリング大会&忘年会について（針ヶ谷）

青年委員会はボーリングの進行、忘年会の司会とボーリングの表彰を担当する
ボーリング受付は事務局が担当する

- 日時 平成22年12月4日（土）17:00～ ボーリングスタート
19:00～ 忘年会
- 場所 **【ボーリング大会】** ディノスボウル札幌中央（中央区南3条西1丁目）
【懇親会】 つば八（ディノスボウル札幌中央と同ビル 地下）
- 会費 ボーリング&忘年会 4,000円
(忘年会のみは3,000円)

6. 勉強会（参加者 青年委員 11名 一般参加 1名）

～コーチング&セルフコーチング講座～ 講師：㈱サポルテ 代表取締役 塚田康祐氏
青年委員会OBの加藤美浩氏より青年委員会へプレゼント

- (1) コーチングとは
- (2) コーチングの基本姿勢
- (3) コーチング3大スキル
- (4) GROWモデルを考える
- (5) コーチングの実践に向けて

コーチングとは、目指したい状態を実現することを目的とした、相手のためのコミュニケーションで、その3大スキルは「話を聞く」「質問する」「承認する（ほめる）」である、という切り口から講座がスタートし、後半には参加者の1名が、実際に塚田先生のコーチングを受け、そのやり取りを参加者全員に公開することによって、より具体的にコーチングを体験することができました。